



# 総研大ニューズレター

第59号 2013.4 発行

## ●目次

### 【今月のトピックス】

「学位記授与式	「広報室」
「長倉研究奨励賞 発表会及び授与式	「学務課」
「学術交流会	「学融合推進センター」
「自然科学研究機構 シンポジウム	「広報室」
「池内理事 国立天文台アルマ望遠鏡開所式に出席	「広報室」

### 【各種募集】

### 【イベント情報】 主なイベント予定

4月8日(月)	入学式
4月8日(月)	学長賞ポスター発表会・授与式
4月8日～9日(火)	学生セミナー
5月3日(金)	湘南国際村フェスティバル2013
5月11日(土)	基礎生物学専攻 大学院説明会
5月18日(土)	遺伝学専攻 大学院説明会

## 今月のトピックス

平成 24 年度学位記授与式を挙行



平成 25 年 3 月 22 日 (金) に葉山キャンパス 2 階講堂において平成 24 年度学位記授与式が行われました。

(課程博士 52 名、論文博士 6 名)

式典は、開式の挨拶の後、修了生一人一人に、学長より直接学位記が手渡され、修了生は大学院生活の締めくくりとして感慨もひとしおのようでした。

その後、高畑学長より式辞があり出席者は真剣な面持ちで聞き入っていました。

最後に、修了生代表として、生命科学研究科 生理科学専攻 高山 靖規さんより謝辞が述べられ、閉会となりました。

【文責：広報室】

## 第18回 長倉研究奨励賞研究発表会・授与式を開催

平成25年3月21日(木)に開催された学術交流会のプログラム(第2部)として、第18回(平成24年度)長倉研究奨励賞の最終候補者4名による研究発表が行われました。翌22日(金)に、学位記授与式に引き続き長倉研究奨励賞授与式が開催され、素粒子原子核専攻の本多正純さんと、情報学専攻の保國恵一さんの2名に高畑学長から長倉研究奨励賞の賞状及び記念品等が授与されました。

また、研究発表を行った最終候補者の4名には、研究発表会にて、高畑学長から総合研究大学院大学研究賞の賞状と、本学の初代学長である長倉三郎先生の著書『複眼的思考ノススメ』が贈られました。

### 受賞者一覧

### 長倉研究奨励賞

本多 正純 高エネルギー加速器科学研究科  
素粒子原子核専攻

研究テーマ 「超弦理論・M理論の数値実験」



保國 恵一 複合科学研究科 情報学専攻

研究テーマ 「大規模・悪条件最小二乗問題に対する内部反復前処理法」

### 総合研究大学院大学研究賞

ラグ ナータ ディタール 物理科学研究科 機能分子科学専攻

研究テーマ 「炭素-炭素結合構築のための金および金を含む二種金属触媒の開発」

呉 泉 生命科学研究所 遺伝学専攻

研究テーマ 「マウス生殖細胞の性決定におけるTGF $\beta$ シグナルの役割」

【文責：学務課】

## 平成 24 年度 総研大学術交流会開催

<日時> 2013 年 3 月 21 ~ 22 日

<会場> 総研大葉山キャンパス

<参加人数> 約 40 名：招聘講演者、在学生 (3 月修了生含む)、総研大教員

総研大教職員・在学生・修了生・名誉教授の連係に向けて、学術交流会が開催されました。学術講演会や意見交換会が行われ、総研大サイエンスフロンティアについて理解を深める機会になりました。



第 1 部は学術講演会でした。比較文化学専攻・教授 国立民族学博物館・副館長 杉本良男先生には「南インドの津波災害からの復興」としてお話いただきました。フィールドに入り込んだ研究から、「災害とは社会の脆弱性を示しているのではないか」「援助というものが弱者、貧者へ行う行為としてステレオタイプに考えられているのではないか」といった課題が提示され、復興の意味を考える機会となりました。

次に核融合科学研究所・副所長 金子修先生は「核融合研究の現状と展望」と題した講演をされました。エネルギー問題の現状を打開するために、数々の物理学的新発見を行いながら新しいエネルギーを生み出そうとしている研究の最前線の話をお聞きすることができました。また、生理学研究所・所長 岡田泰伸先生からは「生から死へ、死から生への生理学」として、生体機能の精密なメカニズム研究の一旦を教えてくださいました。岡田先生は統合生理学から統合科学へさらに発展する可能性にも言及され、学長との意見交換も熱が入っていました。



社会人類学、核融合科学、生理学と異なった分野の講演であり、それぞれの分野のまさに先端的な話題をお話いただきましたが、それぞれの発表は専門外の聴衆のことを十分考慮したわかりやすい講演になっていて、興味深く聞くことができました。

学術交流会第 2 部は第 18 回長倉賞候補者発表会です。総研大で行った学位研究の成果を発表し、長倉賞を競い合いました。分子科学、素粒子原子核、情報学、生物学と多岐にわたる分野からの研究発表が行われ、総研大生の底力を感じさせてくれました。この会で発表していない新修了生もそれぞれの成果を持って、総研大から飛び立とうとしています。新修了生の新たな環境での活躍を期待しています。



第3部の学術交流フォーラム修了生招聘セミナー「長倉賞受賞者の研究最前線」では、「中東のキリスト教徒とその役割—調和と対立のはざままで—」というタイトルで国立民族学博物館 助教の菅瀬晶子さんが発表し、「光でつなぐ量子ネットワーク」というタイトルで大阪大学基礎工学研究科の准教授の山本俊さんが発表しました。このお二人は長倉賞の受賞者で、学位取得後さらにそれぞれ研究を発展させている様子を窺い知ることができました。

第4部では高エネルギー加速器研究機構 長 鈴木厚人先生に「加速器科学が挑む素粒子・宇宙の謎の解明」というタイトルでご講演いただきました。

壮大なスケールで挑戦している高エネルギー加速器研究機構の研究は新修了生への大いなる饒（はなむけ）の言葉になったものと思われま



今回の学術交流会の期間中、学術交流フォーラム エキジビションとしてセミナー室が参加者に開放されていました。この部屋では先導科学



研究科教員の方々の最新の研究とともに、コミュニティメンバー（総研大教職員・在学生・修了生・名誉教授）、専攻基盤機関の連携を目指して構築された Soken-Anet の紹介も行われていました。Soken-Anet は地理的に離れている専攻間の連携や海外で研究を行っている修了生を繋ぐ良いツールとして、今後その役割を果たしてくれるものと思いました。一歩ずつではありますが、着実に学術交流が進んでいるのが実感できる総研大学術交流会となりました。

【文責：学融合推進センター 講師 岩瀬峰代】

## 自然科学研究機構シンポジウムを開催



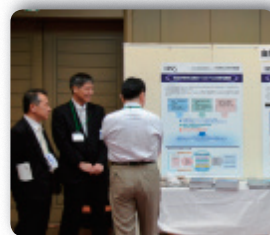
3月20日(水)学術総合センターにおいて、第14回自然科学研究機構シンポジウムが開催されました。今回のテーマは「分子が拓くグリーン未来」であり、分子科学研究所が中心となって企画されたものです。

当日の参加者数は292名となり、中継を行った岡崎コンファレンスセンターにも55名の参加があり、たいへん盛況なシンポジウムとなりました。



シンポジウムは、佐藤勝彦自然科学研究機構長の挨拶に始まり、大峯分子科学研究所長の趣旨説明後、大阪大学の福住俊一先生、分子研の正岡重行先生、京都大学の植村卓史先生、分子研の平本昌宏先生、東京大学の西林仁昭先生、トヨタ自動車(株)の射場英紀先生、分子研の魚住泰広先生、ノーベル化学賞受賞の根岸英一先生のご講演と続き、最後に根岸先生とジャーナリストの立花隆先生の特別対談がもたれ、参加者は高度な科学の話に大変満足された様子でした。

また、別室には国立天文台、核融合科学研究所、基礎生物学研究所、生理学研究所、分子科学研究所と総研大の紹介ブースが設置され、休憩時には本学ブースにも多くの参加者が訪れてくださいましたが、残念ながら総研大を知らなかったという方も多く、まだまだ、広報活動が必要だと実感しました。



【文責：広報室】

## 池内理事が国立天文台 アルマ望遠鏡開所式に出席

平成25年3月14日、チリで開催された国立天文台アルマ望遠鏡開所式に本学の池内理事が出席されました。

開所式には、ピネラ チリ共和国大統領をはじめ350名以上の来賓が参加され、日本からは福井照 文部科学副大臣や多くの学識経験者、プロジェクトに係わってきた研究者が参加されました。

本学の関係者では、天文科学専攻の国立天文台のスタッフはホストとして、経営協議会委員の佐藤勝彦自然科学研究機構長は日本側のスポンサーを代表し、同じく経営協議会委員の朝日新聞編集委員の高橋真理子さんが報道関係者として参加されました。

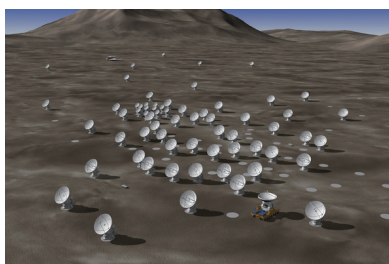
アルマ望遠鏡は、アメリカ・ヨーロッパ・日本の3極とカナダ・台湾が参加し、本格的なミリ波・サブミリ波を使った科学観測を行う観測所として、天体からの電波を高い精度で観測することができ、宇宙研究に大きな寄与ができると期待されています。



国立天文台提供

参考：国立天文台ホームページ（アルマ望遠鏡 開所式を挙る）

<http://www.nao.ac.jp/news/topics/2013/20130314-alma-ceremony.html>



Credit: ALMA(ESO/NAOJ/NRAO)



Credit: ALMA(ESO/NAOJ/NRAO)

【文責：広報室】

【各種募集】 現在公募中の情報

事 項	応募期間	提 出 先
平成 25 年度共同開発研究等	平成 25 年 6 月 28 日 (金) 必着 (研究集会第 2 回)	国立天文台研究支援係
<a href="http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/kouryuu/koubo/h25kyodo.html">http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/kouryuu/koubo/h25kyodo.html</a>		

【イベント情報】

総研大の行事

4 月

日程	時間	行事名	場所
8 日 (月)		入学式	葉山キャンパス
		<a href="http://www.soken.ac.jp/news_all/2899.html">http://www.soken.ac.jp/news_all/2899.html</a>	
8 日 (月)		総合研究大学院大学 学長賞ポスター発表会・授与式	葉山キャンパス
8 日 (月)		学生セミナー	葉山キャンパス
-9 日 (火)		<a href="http://www.soken.ac.jp/news_all/2899.html">http://www.soken.ac.jp/news_all/2899.html</a>	

5 月

日程	時間	行事名	場所
3 日 (金・祝)		湘南国際村フェスティバル2013	葉山キャンパス
11 日 (土)	13:00-	生命科学研究科 基礎生物学専攻 大学院説明会	秋葉原UDXカンファレンス
		<a href="http://www.nibb.ac.jp/graduate/index.html">http://www.nibb.ac.jp/graduate/index.html</a>	
18 日 (土)		生命科学研究科 遺伝学専攻 大学院説明会	国立遺伝学研究所

6 月

日程	時間	行事名	場所
14 日 (金)		複合科学研究科 統計科学専攻 大学院説明会	統計数理研究所
		<a href="http://www.ism.ac.jp/">http://www.ism.ac.jp/</a>	
14 日 (金)		統計科学専攻 博士 100 人記念講演会	統計数理研究所
22 日 (土)	13:30- 16:30 (予定)	高エネルギー加速器科学研究科大学院説明会	一橋講堂 会議室 202、203 (学術総合センター 2F)

## 基盤機関の行事

4 月

日程	時間	行事名	場所
1 日 (月)	15:00-15:30	【特別展「マダガスカル 霧の森のくらし」関連】 - ワークショップ「ザフィマニリの敷物を編もう」 『ザフィマニリ式道具の使いかた』 - ミニレクチャー	国立民族学博物館
<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/special/mistyforest13/event#salon">http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/special/mistyforest13/event#salon</a>			
1 日 (月)	11:00-11:30	【特別展「マダガスカル 霧の森のくらし」関連】 ミニレクチャー「世代を超えて木造家屋に受け 継ぐ心」	国立民族学博物館
2 日 (水) 4 日 (木) 5 日 (金)	14:00-17:00	みんなく春の遠足・校外学習 事前見学&ガイダンス	国立民族学博物館
7 日 (日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン 研究者と話そう 第 294 回 「ザフィマニリの編みもの」	国立民族学博物館
8 日 (月)	15:00-15:30	【特別展「マダガスカル 霧の森のくらし」関連】 ミニレクチャー	国立民族学博物館
9 日 (火)	14:00-16:00	第 266 回日文研フォーラム 「武術伝授に見る東西両世界」	ハートピア京都3階大 会議室
<a href="http://www.nichibun.ac.jp/event/index.html">http://www.nichibun.ac.jp/event/index.html</a>			
13 日 (土)	13:00-15:00	第 352 回歴博講演会 「民俗研究とアイヌ・沖縄の文化」	国立歴史民俗博物館
14 日 (日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第 295 回 「マダガスカルにおける狩猟採集民のくらし」	国立民族学博物館
15 日 (月)	11:00-11:30	【特別展「マダガスカル 霧の森のくらし」関連】 ミニレクチャー「目を閉じて編みものと対話す る」	国立民族学博物館
15 日 (月)	15:00-15:30	【特別展「マダガスカル 霧の森のくらし」関連】 - ワークショップ「ザフィマニリの敷物を編もう」 『映像でみせるザフィマニリ』 - ミニレクチャー	国立民族学博物館
4月16日(火) ↓ 5月6日(月)	9:30-16:30	伝統の桜草	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
20 日 (土)	14:30-15:30	【特別展「マダガスカル 霧の森のくらし」関連】 第 420 回みんなくゼミナール 「マダガスカル 霧の森のものづくり」	国立民族学博物館



21日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン 研究者と話そう 第296回 「マダガスカル言語文化のルーツと変化」	国立民族学博物館
22日(月)	11:00-11:30	【特別展「マダガスカル 霧の森の暮らし」関連】 ミニレクチャー「暮らしを彩る音と歌」	国立民族学博物館
27日(土)	13:30-15:30	第169回暮らしの植物苑観察会 「武士が育てた桜草」	国立歴史民俗博物館 暮らしの植物苑
27日(土)	13:00-14:30 15:00-16:00	体験プログラム 「瞽女文化にさわる」	国立民族学博物館
28日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン 研究者と話そう 第297回 「マダガスカル織機と織物」	国立民族学博物館

## 5月

日程	時間	行事名	場所
2日(木)   6月11日(火)	10:00-17:00	企画展「アリラン—The Soul of Korea」	国立民族学博物館
3日(金)	10:00-17:00	Fusion フェスタ in Tokyo-2013 - 核融合！未来を創るエネルギー	日本科学未来館
3日(金・祝)	15:00-15:30	【特別展「マダガスカル 霧の森の暮らし」関連】 ワークショップ「ザフィマニリの敷物を編もう」 『つばなし帽子と女性の髪型』	国立民族学博物館
4日(土)	13:30-15:30	第18回歴博映画の会「東北のまつり—映像による記録の過去・現在・未来」	国立歴史民俗博物館
11日(土)	13:00-15:00	第353回歴博講演会「祭りを継承する絆の創造—祭り研究の最前線から—」	国立歴史民俗博物館
11日(土)	14:30-15:30	みんなく映画会 「ザフィマニリストイルのゆくえ」	国立民族学博物館
12日(日)	13:30-16:30	ワールドシネマ 「私の中のあなた」	国立民族学博物館
12日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第298回 「マダガスカル無形文化遺産ザフィマニリ彫刻の映像記録」	国立民族学博物館
18日(土)	14:30-15:30	【特別展「マダガスカル 霧の森の暮らし」関連】 第421回みんなくゼミナール 「マダガスカル 霧の森にくらす人びと」	国立民族学博物館
19日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン 研究者と話そう 第299回 「マダガスカル農村部の日常生活と墓制」	国立民族学博物館

20日(月)	14:00-16:30	【特別展「マダガスカル 霧の森の暮らし」関連】 ワークショップ「ザフィマニリの敷物を編もう」 『ヒトとウシ—供犠から編みものまで』	国立民族学博物館
23日(木)   8月13日(火)	10:00-17:00	企画展「アマゾンの生き物文化」	国立民族学博物館
25日(土)	13:30-15:30	第170回くらしの植物苑観察会 「佐倉城址の森について」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
25日(土)	13:30-14:30 15:00-16:00	体験プログラム 「警女文化にさわる」	国立民族学博物館
25日(土)	14:30-15:30	みんなく映画会 「ギターマダガスカル」	国立民族学博物館
26日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン 研究者と話そう 第300回 「マダガスカル展 もうひとつの準備現場」	国立民族学博物館
31日(金)	14:00-16:30	【特別展「マダガスカル 霧の森の暮らし」関連】 ワークショップ「ザフィマニリの敷物を編もう」 『よくみて判る大きなちがい—素材から編み方 まで』	国立民族学博物館

## 6月

日程	時間	行事名	場所
3月19日(火)   9月23日(月)	9:30-17:00	第4展示室 特集展示 人間文化研究機構連携展示 「東日本大震災と気仙沼の生活文化」	国立歴史民俗博物館
1日(土)	13:00-16:20	第88回歴博フォーラム「築何年？炭素の年代で調べる民家の年代研究最前線」	国立歴史民俗博物館
2日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン 研究者と話そう 第301回 「シルクの島マダガスカル」	国立民族学博物館
8日(土)	13:00-15:00	第354回歴博講演会「企画展示『行列にみる近世』の舞台裏」	国立歴史民俗博物館
9日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン 研究者と話そう 第302回 「太平洋からきたマダガスカルのことば」	国立民族学博物館
11日(火)	14:00-16:30	【特別展「マダガスカル 霧の森の暮らし」関連】 ワークショップ「ザフィマニリの敷物を編もう」 『豊富にみつける天然素材』	国立民族学博物館
14日(金)		統計数理研究所オープンハウス (統計科学専攻 博士100人記念講演会)	統計数理研究所

15日(土)	14:30-15:30	【新日本の文化展示関連】 第421回みんなぱくゼミナール 「日本の漁業を考える」	国立民族学博物館
15日(土)   11月23日 (土・祝)	14:30-15:30	【新日本の文化展示関連】 「世界のニッポン、みんなぱくのニッポン—春～ 秋のみんなぱくフォーラム 2013」	国立民族学博物館
16日(日)	13:30-16:30	みんなぱく映画会「文化の記録と映像表現 — 川瀬慈作品特集」	国立民族学博物館
22日(土)	13:30-15:30	第171回くらしの植物苑観察会 「レンズで覗く植物たち」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
22日(土)	13:30-14:30 15:00-16:00	体験プログラム 「警女文化にさわる」	国立民族学博物館

【教員の受賞情報等】

○ 国立天文台 天文科学専攻

家正則 教授 日本学士院賞

大須賀健 助教 第17回日本天文学会欧文報告論文賞

○ 分子科学研究所 構造分子科学専攻

永瀬茂 教授 平成24年度日本化学会賞

唯美津木 准教授 第1回女性化学者奨励賞

○ 高エネルギー加速器研究機構 加速器科学専攻

山本明 教授 第4回折戸周治賞

○ 国立情報学研究所 情報学専攻

古山宣洋 准教授 第12回徳川宗賢賞(萌芽賞)

北本朝展 准教授 Linked Open Data チャレンジ Japan 2012  
ビジュアライゼーション部門優秀賞

松村冬子 特任研究員 山下記念研究賞

○ 基礎生物学研究所 基礎生物学専攻

西村幹夫 教授 日本植物生理学会学会賞

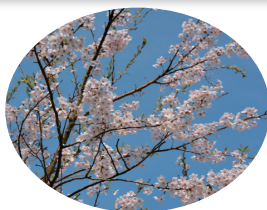
## 【編集後記】

総研大ニューズレター59号をお届けします。

今年の桜はずいぶんと早く、3月22日の学位記授与式の時には、山の上の葉山キャンパスの桜もちらほらと咲きかけていました。授与式では、出席された修了生の皆さま一人一人に学長から学位記が授与されました。様々な分野へ羽ばたく皆さまは、それぞれの期待や夢を持って邁進されていくものと思われます。今後のご活躍を教職員一同祈念しております。

1988年に総研大が設置されてから、1/4世紀が過ぎようとしています。これまでに1,600名を超える修了生が生まれ、多くの方は研究者として様々な舞台でご活躍されています。基盤機関の数も当初、7機関（国立民族学博物館を含む。）であったのが今では18機関となり、教員数もほぼ倍になりました。総研大はこれからも基盤機関との緊密な関係・協力体制により、教育研究の発展を続けていかなければなりません。まずは、総合研究大学院大学は、名前にあるとおり「研究」大学として国内外に広く認められることを目指していきたいと思っています。

広報室 T.S.



◎各専攻で教員や学生がメディアに出演が決まっている場合や、発表や表彰等があった際にはご連絡ください。またメディア等に出演される場合は、可能な限り「総合研究大学院大学」と表記していただけますようご協力をお願いします。

発行 2013年4月8日

編集



国立大学法人  
**総合研究大学院大学**  
THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

広報室（担当）

TEL 046-858-1500/FAX 046-858-1542

© 2013 SOKENDAI